

# 広報特別委員会記録

(付議事項 2、3、4)

令和6年6月26日

【開催日】 令和6年6月26日（水）

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前10時43分～午前11時40分

【出席委員】

委員長	恒松恵子	副委員長	古豊和恵
委員	岡山明	委員	福田勝政
委員	松尾数則	委員	矢田松夫

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

議長	高松秀樹		
----	------	--	--

【執行部出席者】 なし

【事務局出席者】

局次長	中村潤之介	議事係書記	末岡直樹
-----	-------	-------	------

【審査内容】

- 1 次号（第74号）の発行について
- 2 委員派遣について
- 3 令和6年1月17、18、19日開催の意見交換会で聴取したモニター意見について
- 4 その他

---

午前10時43分 開会

---

(付議事項1)

---

午前11時15分 休憩

---

---

午前11時25分 再開

---

(付議事項 2、3、4)

恒松恵子委員長 それでは、広報特別委員会を引き続き開催いたします。付議事項 2、委員派遣についてです。7月2日火曜日、16時からAスクエアにおきまして、先日、小野田中学校と竜王中学校の生徒に議会を傍聴していただきましたので、意見交換会を開催したいと思います。皆さん御確認をお願いいたします。広報特別委員会の委員は準備のため、1時間前、15時頃を目安に集合していただけたらと思います。以上、委員派遣について、7月2日火曜日、16時からAスクエアで小野田中学校、竜王中学校の皆さんと意見交換会を開催しますので、広報特別委員全員で、集合は15時をお願いします。

末岡議会事務局議事係書記 7月2日の中学生との意見交換会ですが、開催は16時半からの現地集合になります。場所はAスクエアです。

恒松恵子委員長 大変失礼いたしました。7月2日の16時半から開催でございます。それでは、委員派遣について、以上で終了します。続きまして、付議事項 3、令和6年1月17、18、19日開催の意見交換会で聴取したモニターからの意見についてです。資料4を御確認ください。まず、「市民の声を聞くためにアンケート調査をされてみては、返信はがきなど検討されてみてはどうか。」という意見に対しましては、「議会だよりの中でアンケート調査を行うことを前向きに検討する。」という対応でいきたいと思えます。アンケートの是非に始まり、またみんなで協議を進めていきたいと思えます。次のモニターからの意見、「議会だより、ハードカバーにするなりして、市広報より目立つ方向を意識してはどうか。」につきましては、「目立つように6月発行の議会だよりで表紙のリニューアルをした。」という回答です。続きまして、「議会だより、若者が読みたくなるような表紙にしてはどうか、若者の意見がほとんどない。」につきましては、「表紙は6月発行分よりリニューアルしております。若者の意見に関してはアンケート調査などで期待したい。」

以上が、広報特別委員会の考えと対応になります。皆様、御意見はございますか。

高松秀樹議長 モニターから貴重な意見を頂いていると思います。最初の「アンケート調査をされてみてはいかがか」というところですが、前回の広報委員会をインターネットで見えておりましたところ、まず通常であれば、モニター意見のアンケートをしてみたらどうかと。どうかってところが、議論はどうかのところじゃなくて、どういうふうにやりますかっていうところから議論が始まっているように思います。まず、アンケートを取ることの是非をきちんと議論されるべきだと思っています。さらに議会だよりの中で何か貼りつけるだとか、返信をどうこうって話がありますが、アンケートそのものは貴重だと思いますので、例えば、広聴特別委員会が議会カフェをしています。これには100人以上来られているので、例えばそういうところで取るとか、今度中学生と意見交換をするわけでしょう。そこで簡単なアンケートを取るとかっていう手法もあると思うんですが、その辺の議論をやはりしっかりされるべきかと思っていますので、よろしくをお願いします。

恒松恵子委員長 議長から御意見を頂きました。確かにアンケートにつきましては議会だよりでする必要性もなく、私たちが祭りに出向いてアンケートをしてもいいわけです。今度の中学生との意見交換会でも、議会だよりについて意見が頂けると思います。また委員会で、詳細について協議をしたいと思いますが、これについて皆様、議長の声を受けて御意見はございますか。

松尾数則委員 議会カフェで意見を取り入れるのは大切なことだろうと思います。議会カフェには全員出ているんですよ。だから、議会カフェの中での反省会みたいのがあって、その辺で意見をまとめるとか、基本的にそれはアンケート用紙を出しているし、その集計もだから、もらえれば分かるようになるのかな。

恒松恵子委員長 松尾委員の御意見ですが、これは議会だよりに関するアンケートとっておりますので、議会だよりをお見せして、議会だよりについてどう思うか、表紙はどうかとか、内容はどうかとか、改善すべき点はどうかとか、そのようなアンケートと思うので、議会だよりで行うアンケートとは、自由記述欄はございますけれども、ちょっと方向性が違うということを改めて委員で共有したいと思いますが、よろしいですか。

松尾数則委員 最近では議会だよりを示してないんだっけ、最初的时候は示しよったような気がしたけど。

恒松恵子委員長 今もお示ししておりますよね。（うなづく者あり）

松尾数則委員 はい、分かりました。

高松秀樹議長 最後に「若者が読みたくなるような表紙にしてはどうか、若者の意見がほとんどない。」で、答えが「若者の意見に関してはアンケート調査で期待したい」と仮の答えを出されていますが、今度中学生と意見交換をする日は20人以上の中学生が来られるんですよね。そのときにアンケートを取ったらどうかという意見です。それをやるなら、もうアンケート内容をしっかり決めておかないと間に合わないと思いますが、いかがですか。

恒松恵子委員長 せっかく中学生という若者の意見が聴けるわけなので、内容を決めて、議会だよりについてアンケートを取るということでよろしいですか。中学生との意見交換会で、議会だよりについてのアンケートです。

松尾数則委員 そのときに中学生宛てに、議会だよりについてのアンケートをとると、中学生に対するアンケート用紙はありましたよね。

恒松恵子委員長 それは議会に関してですね。

松尾数則委員 その中に書いてあるアンケートについて調べようということか。  
それは議長が言うように早急にそういうアンケート用紙も作成して、取ることはもちろん、賛成をいたしますけどね。

矢田松夫委員 前回のときに、中学生、若者のアンケートを取る、今、分離して、中学生の意見交換会の中で取るわけやけど、基本的に若者の意見を取るってこの前決めたんじゃないかね。意見が聴こえるアンケートにすると前回決めたよね。それで、そこまで行っているんだから、今日はどのような内容にしていくのかどのように取り組んでいくのかを決めにゃいけんわね。次のステップに行かないと。

恒松恵子委員長 次のステップに行くので、どのような方式で取るか。内容について、御意見はございますか。せっかくの中学生と意見交換ができる機会なので。

松尾数則委員 代表中学生の意見を聴いたらそこから始めようという……

恒松恵子委員長 ということで、アンケートを取るという方向性で事務局、今回議会を傍聴してというアンケートは取りますよね。

末岡議会事務局議事係書記 中学生の本会議傍聴に関するアンケートは去年同様、今回も取っております。ただ、意見交換会でアンケートを取ったかと言われると去年は取っていないと思われます。

恒松恵子委員長 ですから、意見交換会でのアンケートは全く別の様式という形になろうと思いますので、今日大まかにどのような質問をするか決めておきたいと思いますが、まず、表紙についてどう思うかっていうのは

要るのかなと思ひ、これは古いものですが、そのほか何か——それではアンケートにつきましてはまた別の機会で協議して行うという方向は決まりましたので進めてまいりたいと思います。そのほか、この資料4について、御意見はございませんか。

中村議会事務局次長 今のこのモニターの意見の三つ目で議長からの少しアドバイスがあり、若者の意見を聴くという機会がせつかく7月2日にあるのであればその機会を利用されてもということで方法論の一つを提示されて、今その方向性が決まったと思います。その内容を詰めるべきであるというところから、それについては、これから少し考えていかれると。とはいえ7月2日はもう来週火曜日ですので、それほど時間もありませんから、皆さんどこかで日にち決めていただいて、一度委員の皆さんには最低でも、出席される委員の皆さんにはもう一度提示する機会が必要かなと思います。

恒松恵子委員長 今事務局から御提案いただきましたので、また別の機会を設けて、アンケートについての特別委員会を開催するという事で、皆様よろしいですか。

矢田松夫委員 また同じことの繰り返しになるから、委員から事前に中学生に聞く項目を出していただくと。それをまとめて、ふるいにかけるのか、まだ肉づけをしていかんとまた同じことになるよ。意見は出んかもしれないけど、それをやろういね。6人が出せばええんだから。全く白紙の状態でもう1回これテーブル座っても駄目だと思う。この前の表紙の関係もそういうことを言ったけど全然誰も出さんで僕が出しただけじゃない。

恒松恵子委員長 はい、矢田委員のおっしゃるとおりですね。皆でどのような内容にするかを一旦示した後、委員会を開きたいと思いますので、よろしく願いいたします。そのほか何かございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）ないようですので、以上で、広報特別委員会を終了いたします。

お疲れさまでした。

---

午前 11 時 40 分 散会

---

令和 6 年（2024 年）6 月 26 日

広報特別委員長 恒 松 恵 子